

社会資本総合整備計画

神戸都心西部地区都市再生整備計画

平成 24 年 3 月 28 日

兵庫県神戸市

都市再生整備計画(第7回変更)

こうべとしんせいぶ
神戸都心西部地区

ひょうご 兵庫県 こうべし 神戸市

平成24年3月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	兵庫県	市町村名	神戸市	地区名	神戸都心西部地区	面積	77 ha
計画期間	平成 20 年度 ~ 平成 24 年度	交付期間	平成 20 年度 ~ 平成 24 年度				

目標
 大目標: 神戸における新旧都心の一体性を高め、新たな魅力づくりを行うことにより、来街者が交流し相乗効果が発揮される「都心西部」再生
 目標1 ○情報発信・文化交流等を通して多機能都市としての成熟度を高める
 目標2 ○まちの魅力の再発見とその活用によるまちの活性化など地域力を活かしたまちづくり
 目標3 ○市民、観光客が安全で快適に回遊できる歩行者空間の創出

目標設定の根拠
 まちづくりの経緯及び現況
 ○当地区は神戸駅を中心に、西側にはかつて神戸の中心地として栄えた「新開地地区」があり、東側には神戸の都心の西の核として「ハーバーランド地区」が整備され、それぞれ個性豊かなまちづくりが行われている。
 ○ハーバーランド地区
 ・昭和57年の国鉄湊川貨物駅の機能停止を機に、神戸駅の玄関口に位置し都心に近接したウォーターフロントの立地を生かした新しい都市拠点づくりを目指して、「海につながる文化都心の創造」をテーマに整備が進められた。
 ・平成4年にまちびらきし、神戸の都心の西の核として、文化・商業・業務・住宅・教育など多様な施設立地を図るとともに水際環境を活かしたまちづくりが行われてきた。
 ・現在は、百貨店をはじめとする大規模な商業施設やホテル、企業本社ビル、ホール、フェリーターミナル、遊園地などが立地する都市拠点となっている。
 ・また、地区内の事業者等で構成する「ハーバーランド運営協議会」が中心となり、まちの魅力の向上とまちの健全な発展につながる活動を行っている。
 ・まちびらきから15年が経過し、みなと神戸を代表するウォーターフロントとして市民、観光客等に定着する一方、これまでのまちづくりの検証とあわせ、商業・集客の面で新たな魅力づくりを目指した地元の取り組みも行われている。
 ○新開地地区
 ・明治38(1905)年に旧湊川の埋め立てによりできた地区で、以後、戦前に至る期間において最も繁栄し、市役所などの行政業務も立地するなど、「西の浅草」と言われる神戸の中心地であった。
 ・しかし、戦後、市役所などの主要な都市機能が三宮地区に移転し、まちとしての停滞期が続いたが、地元商店街を中心に復興に向けてのまちづくりの機運が高まり、昭和58年に「新開地周辺地区まちづくり協議会」が設立された。
 ・昭和60年には「まちづくり構想」を策定し、商店街の活性化や人口増などに取り組むとともに、かつての中心地として「文化」「芸術」の復活と発展を目指した「アートビレッジ構想」を軸としたまちづくりを進め、新開地地区の活性化に取り組んできた。
 ・また、地域のまちづくりに芸術を結びつけたり、デザインを重視した建築物を誘導するなど、ハード・ソフトの両面から多彩なまちづくりを行ってきた。
 ・平成17年には新開地が誕生してから100年を迎えたのを契機に「まちづくり構想4」を策定し、三宮周辺とは違った個性あるまちづくりに取り組んでいる。

課題
 ・ハーバーランド地区はまちびらきから15年が経過し、地区内に整備した施設の一部が経年劣化等により利用頻度が減少し、結果的にイベントの開催などまちのにぎわいづくりへの寄与低下につながっている。
 ・ハーバーランド地区において、近年、商業施設の一時的な閉鎖や地区内の慢性的な交通渋滞による自動車での来街者の減少など、集客力の低下がみられるようになった。
 ・神戸空港開港による当地区への観光客の増加にあわせ、案内サインの充実を図る必要がある。また、時代の変化に対応して、ユニバーサルデザインの観点から誰でも安全に安心して回遊できるまちとして、様々な面における環境整備を行うことも重要である。
 ・ハーバーランド及び新開地にそれぞれ来街した人たちが、隣接している双方の地区を往来しやすくして、交流を促進することにより相乗効果を発揮できるようにすることが必要。
 ・急激な衰退や阪神淡路大震災の影響を受けた新開地地区の復興と活性化に向けた取組みとして、主要駅であるJR神戸駅から新開地地区へのアクセスや、新開地の街並みと調和したモール等の整備、また、地域の特性を活かした魅力ある商業空間の形成や店舗立地が促進するよう商業環境を向上させることが重要である。

将来ビジョン(中長期)
 ○第4次神戸市基本計画 都心……神戸の都市づくりを先導する地域として、複合的都市機能の集積を図り、高次都市拠点を形成する。
 ○神戸2010ビジョン アクションプラン……「神戸を先導する都心ゾーン形成プラン」誘(いざな)う仕掛けづくり、協働と参画による都心活性化
 ○区別計画(中央区) まちづくりの目標…「人々が交流する活力あるまちづくり」
 ○区別計画(兵庫区) まちづくりの目標…「個性を活かした地域づくり」の推進(「魅力」をまもり・そだてる、「魅力」をつくる、「魅力」をつたえる)

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	目標値	目標年度	
				基準年度	目標年度	目標年度	
地区内の各駅乗車人員	万人/年	統計資料、毎年公表値	都市の魅力による集客力の指標となる	4,597	4,800	H17	H24
来街者の満足度	%	来街者アンケート調査	都市の魅力による集客力の指標となる	75.8	80	H17	H24
大型映像施設を活用したイベント開催数	回/年	大型映像施設を活用したイベントの開催回数	情報発信・文化交流活動による集客力の指標となる	38	48	H18	H24
自転車駐車場の利用率	%	自転車駐車場利用率	安全で快適に回遊できる歩行者空間を創出することにより、まちの活性化の指標となる。	41	53	H21	H24

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>整備方針1(にぎわいの創生と魅力の発信)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区の集客力の向上を図るために、地区のにぎわい拠点でもあるスペースシアター内の施設の機能更新や、歩行者空間の演出による魅力向上を図る。 ・市民と観光客が参画できるような各種イベントを地元事業者と連携して開催し、地区内全域でのにぎわいの創出を目指すとともに、その実施のためのPR活動(情報発信)を戦略的に行う。 	<p>(基幹事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高質空間形成施設(イルミネーション装置) <p>(提案事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域創造支援事業(大型映像施設改修、夜間景観演出、20周年記念モニュメント整備) ・まちづくり活動推進事業(ハーバーランド地区活性化集客事業、新開地地域ブランディングPR活動)
<p>整備方針2(回遊性の向上と交流の促進)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神戸駅等から地区へのアクセスの整備を行うとともに、案内サインの充実を図る。また、地域特性を活用したまちづくり事業を実施するための調査・検討を行い、集客・交流へと結びつける事業を効果的に行う。 ・回遊性の向上を目指したユニバーサルデザインの導入を進める。 	<p>(基幹事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路事業(古湊線、神戸ハーバーランド線他の歩道改良等) ・地域生活基盤施設(情報板、煉瓦倉庫広場、湊川トンネル自転車駐車場、ハーバーランド公園周辺) ・高質空間形成施設(エスカレーター設置) ・高質空間形成施設(点字ブロック設置) <p>(提案事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域創造支援事業(路地地区活用事業、夜間シャトルバスの試験運行、大型ディスプレイ設置) ・事業活用調査(新開地地域活性化実施評価等調査)
<p>整備方針3</p>	

その他

○事業終了後の継続的なまちづくり活動

- ・ハーバーランド地区及び新開地地区でこれまで行われてきた各々のまちづくりを継続しつつ、新たにユニバーサルデザインの観点でのまちづくりに積極的に取り組んでいく。

※神戸ハーバーランド(株)

- ・設立 : 昭和63年4月
- ・設立目的: 神戸市が国際情報都市として発展していくための情報受発信の拠点として、また、ハーバーランド地区の都市管理センターとしての機能を果たすために設立された。
- ・活動内容: 貸室事業(ビル内会議室等)
 - 地区内の歩道、歩行者デッキ等の日常管理
 - 情報サービス業(神戸市地域サービス情報システム(あじさいネット)運営、スペースシアターの管理・運営)
 - その他(ハーバーランド運営協議会の運営、建築協定運営委員会の運営、タウンカードの発行等)

※新開地まちづくりNPO

- ・設立 : 平成11年9月
- ・構成員 : 法定会員11名(新開地まちづくり協議会役員)
- ・設立目的: 新開地まちづくりNPOは、神戸市の「地区計画及びまちづくり協定等に関する条例」に基づき、地区内の商店街組織と自治会組織から構成・設立された「新開地周辺地区まちづくり協議会(昭和60年認定)」を母体として設立された特定非営利活動法人である。
- ・活動内容: NPOが地域のまちづくり活動の中核として機能し、「市民主体のまちなか再生」「安全で持続可能なコミュニティづくりの核に」「地域に根ざした文化・芸術振興」の3つを基本理念としたタウンマネージメント(地域運営)の実践に努めている。具体的には、かつて神戸の庶民文化が花咲いた新開地地区の再生・活性化を図ることを目的とし、新開地地区でのまちづくり計画を地元と行政との双方で共有するよう調整しながら、参加型イベントの開催や地域情報の発信のほか、まちなみ環境の維持・改善など、継続的かつ効果的に事業・活動展開を行っている。

交付対象事業等一覧表

交付対象事業費	1,176.75	交付限度額	470.7	国費率	0.4
うち、社会資本整備総合交付金対象事業 計	1,096.75	うち、社会資本整備総合交付金対象事業 計	438.7		
うち、地域自主戦略交付金対象事業 計	80	うち、地域自主戦略交付金対象事業 計	32		

(金額の単位は百万円)

基幹事業①社会資本整備総合交付金

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
道路		神戸駅前21号線	神戸市	直	430m	H20	H21	H20	H21	137.8	137.8	137.8		137.8
		古湊線	神戸市	直	260m	H21	H22	H21	H22	61.2	61.2	61.2		61.2
		ハーバーランド東線	神戸市	直	300m	H22	H22	H22	H22	17.3	17.3	17.3		17.3
		神戸ハーバーランド線	神戸市	直	340m	H22	H22	H22	H22	69.5	69.5	69.5		69.5
		山手幹線	神戸市	直	70m	H22	H24	H22	H23	46	46	46		46
		湊町線(平野線)	神戸市	直	450m	H22	H23	H22	H23	26	26	26		26
		湊川地下道	神戸市	直	150m	H20	H24	H20	H23	40	40	40		40
公園														
古都及び緑地保全事業														
河川														
下水道														
駐車場有効利用システム														
地域生活基盤施設		案内サイン	神戸市	直	—	H20	H21	H20	H21	6	6	6		6
		案内サイン	神戸ハーバーランド(株)	間	—	H21	H22	H21	H22	9	9	6	3	6
		煉瓦倉庫広場	神戸市	直	A=2,800㎡	H22	H23	H22	H23	67.0	67.0	67.0		67.0
		湊川トンネル自転車駐車場	神戸市	直	N=77台	H23	H24	H23	H23	15	15	15		15
		ハーバーランド公園周辺	神戸市	直	A=2,000㎡	H24	H24	H24	H24	4.1	4.1	4.1		4.1
高質空間形成施設		イルミネーション装置	神戸ハーバーランド(株)	間	—	H20	H20	H20	H20	7.95	7.95	5.3	2.65	5.3
		エスカレーター	神戸市	直	—	H21	H21	H21	H21	383.2	383.2	383.2		383.2
		点字ブロック	神戸市	直	—	H21	H22	H21	H22	24.5	24.5	24.5		24.5
高次都市施設														
既存建造物活用事業														
土地区画整理事業														
市街地再開発事業														
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
バリアフリー環境整備促進事業														
優良建築物等整備事業														
住宅市街地総合整備事業		拠点開発型												
		沿道等整備型												
		密集住宅市街地整備型												
		耐震改修促進型												
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計										914.6	914.6	908.9	5.7	908.9

基幹事業②地域自主戦略交付金

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
道路		山手幹線(歩道改良)	神戸市	直	L=80m	H22	H24	H24	H24	31	31	31		31
		山手幹線(湊川トンネル自転車駐車場)	神戸市	直	N=203台	H23	H24	H24	H24	39	39	39		39
		湊川地下道	神戸市	直	L=20m	H20	H24	H24	H24	10	10	10		10
公園														
河川														
下水道														
合計										80	80	80	0	80

※交付期間内事業期間は平成24年度以降を記載

※H24以降を記載

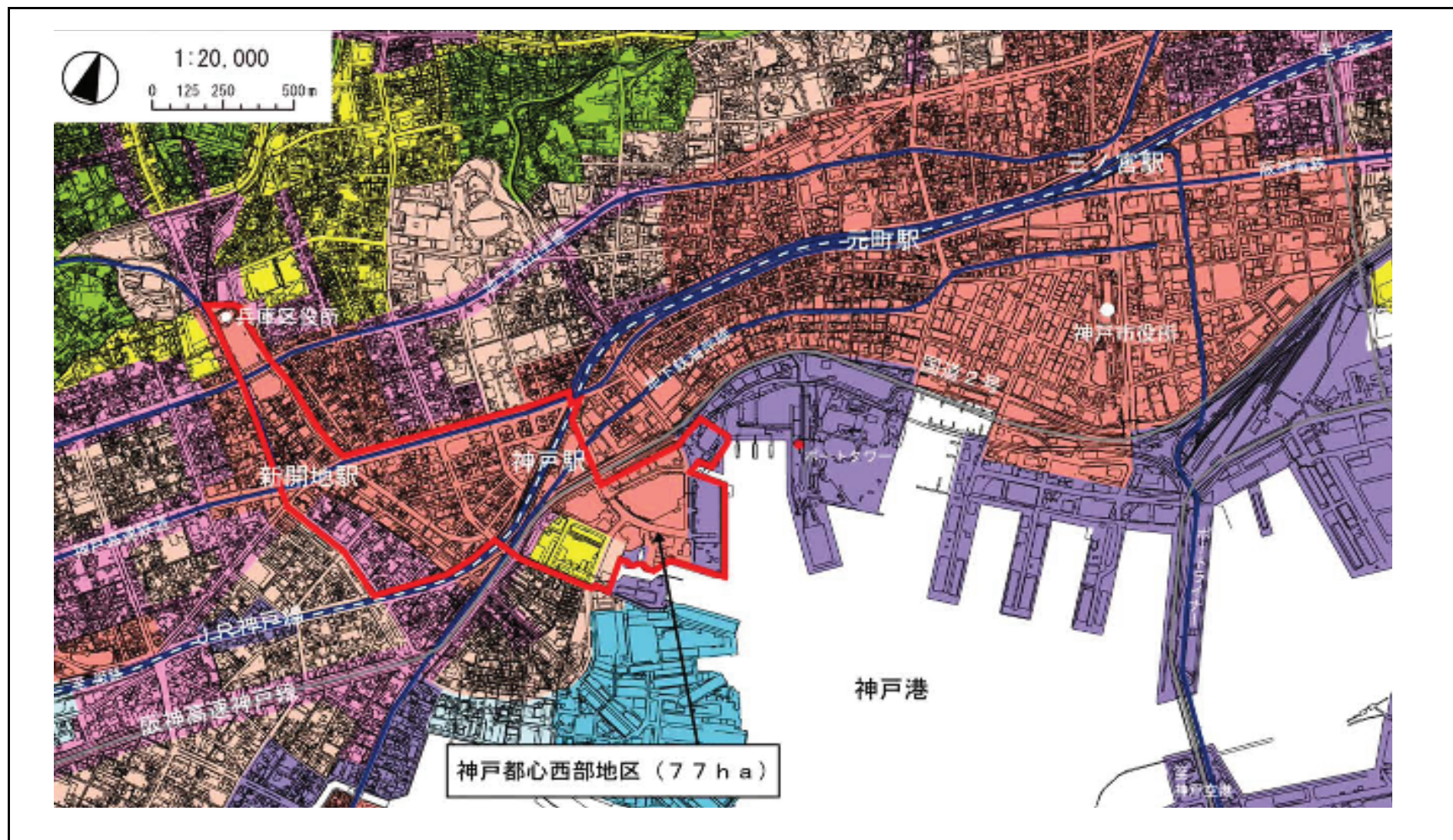
※H24以降分を記載

基幹事業 総計(①+②)

総計										994.6	994.6	988.9	5.7	988.9
----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	-------	-------	-------	-----	-------

都市再生整備計画の区域

神戸都心西部地区(兵庫県神戸市)	面積	77 ha	区域	中央区東川崎町1丁目の一部、兵庫区新開地1～6丁目・湊町1丁目の一部ほか
------------------	----	-------	----	--------------------------------------



神戸都心西部地区(兵庫県神戸市) 整備方針概要図

目標	神戸における新旧都心の一体性を高め、新たな魅力づくりを行うことにより、来街者が交流し相乗効果が発揮される「都心西部」再生	代表的な指標	地区内の各駅乗車人員 (万人/年)	4,597 (H17年度)	→	4,800 (H24年度)
			来街者の満足度 (%)	75.8 (H17年度)	→	80 (H24年度)
			大型映像施設を活用したイベント開催数 (回/年)	38 (H18年度)	→	48 (H24年度)
			自転車駐車場の利用率 (%)	41 (H21年度)	→	53 (H24年度)

